

公益信託しまね文化ファンド 2024年度 前期決定事業一覧

■地域文化振興(0件)

■芸術文化振興(20件)

単位:千円

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
1	第6回 <small>タンセイカイ</small> 丹青会日本画展	<small>タンセイカイ</small> 丹青会	松江市	5月	100	日本画を多くの方々に知ってもらおうと隔年で開催しており、今回は会員の作品約15点を展示発表する。日本画の画材を展示したり制作過程の写真を公開したりし、活動現場の様子を紹介する。会員たちによるギャラリートークもあり、親近感ある日本画展を目指す。
2	創立65周年記念 第52回 島根独立書展(旧山陰独立書展)	島根県独立書人団	松江市	9月	300	書道芸術の発展と普及を目指し、会員の新作を中心に一般書道愛好家からの公募作品も含めた書の展覧会を開催する。書の醍醐味や日頃の活動を知ってもらうため、出品者自身によるギャラリートークを行うほか、会員が直接筆を持ち、迫力ある席上揮毫にも取り組む。
3	<県民文化祭共催事業> 第17回 しまね写真展	島根県写真家連盟	松江市 浜田市	5月 6月	250	島根県民および島根県に関心がある人を対象にした公募写真展で、県東西2カ所で展示発表を行う。島根の伝統工芸品である和紙へのプリントも可能とし、写真の新たな一面を発信する。鑑賞者と撮影者の双方が写真を通して島根の良さを再発見する機会にもなっている。
4	第12回島根県アンデパンダン展 同移動展	島根県アンデパンダン展実行委員会	松江市 益田市	9月 10月	400	部門に捉われず多様な作品を出品できる無審査無償の総合美術展「アンデパンダン展」を、これまで東部だけで開催してきたが、人材の掘り起こしにつなげたいと初の移動展に取り組む。これまであまり行われてこなかった美術の東西交流を図り、創作の楽しさを拡げることで県全域での美術文化の発展を目指す。
5	<県民文化祭共催事業> 島根県三曲連盟第2回東西交流 箏・三絃・尺八演奏会-2024-	島根県三曲連盟	大田市	12月	300	三曲音楽(箏・三絃・尺八)の魅力を発信することにより、県内の邦楽文化発展に寄与しようと県東西で活動する15団体が一堂に会し、演奏会を開催する。今年は県央部の大田市で開催し、県内各地からの参加・集客を図る。若い世代にも積極的に関わってもらい、邦楽文化の継承を目指す。
6	第一回「出雲」縁に学ぶ礼と美 日本舞踊のつどい	出雲邦舞会	出雲市	5月	700	日本舞踊に親しみを持ってもらい地域での後継者育成につなげたいと日舞の公演を開催する。小学生から高校生までが日頃の取り組みを発表するほか、受講者を募り舞台上でのワークショップを行う。日舞を通して着物の文化や礼儀作法も伝える。
7	<県民文化祭共催事業> 出雲歌舞伎公演 むらくも座 2024 ～元気な担い手育成事業～	島根県地歌舞伎連合会	出雲市	10月	3,050	出雲地方に伝承されながらも戦後過疎化により一時上演が途絶えた演目を、約45年にわたり復元してきた。その貴重な演目を地域財産として後世に残そうと地歌舞伎公演を行う。担い手育成を掲げ、こども歌舞伎を含めた3演目を上演する。
8	第16回 稲佐の浜 <small>ユウコクカガリビマイ</small> 夕刻篝火舞	<small>オオドチ</small> 大土地神楽保存会 <small>オグロカタ</small> 神楽方	出雲市	6月	350	大土地神楽は300年以上の歴史があり国の「重要無形民俗文化財」に指定されている。出雲神話「国譲」の舞台で神迎えの浜でもある出雲市大社町稲佐の浜に舞座と篝火を設置し、夕日を背に優美さを併せ持つ出雲神楽を披露する。交流のある太鼓団体が賛助出演する。

公益信託しまね文化ファンド 2024年度 前期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
9	おろちの里 夕刻かがり火舞	斐伊川夕刻かがり火舞実行委員会	雲南市	6月	700	2014年以降中断していたが、学生時代に出演経験がある若手メンバーの再開を願う声により10年ぶりの公演となる。かがり火を焚いた幻想的な雰囲気の中で、実行委員会構成団体が出雲神楽や太鼓演奏を披露する。舞台公演を通して交流がある能楽師安田登氏とのコラボレーションで「岩戸」も上演する。
10	有福神楽県指定60周年記念神楽大会	島根県指定無形民俗文化財 有福神楽保持者会	浜田市	11月	450	県無形民俗文化財指定60年として記念大会を開催する。普段あまり上演しない演目を披露するほか、後継者育成を目標に若手の会員が中心に出演し、保存活動に向けた新たな活力となる大会を目指す。浜田と広島的神楽団体が賛助出演する。
11	民謡大饗演 2024	佐田町民謡連合会	出雲市	12月	1,050	民謡活動が盛んな佐田町において、日頃民謡に取り組んでいる小学生から大人までの連合会員が一堂に会し、安来節や関の五本松節、しげさ節など県内各地の民謡をはじめ、東北地方の民謡を発表する。2部では名人や師範たちとの共演も行う。
12	<県民文化祭共催事業> 第15回 出雲神在月市民芸術文化の祭典	出雲市文化団体連合会	出雲市	10月	900	出雲市各地域に伝わる伝統芸能や古典、音楽や創作芸能など新旧様々な活動を行う子供から大人までの団体が一堂に会し、日頃の成果を市民に発表している。今回は多伎町で開催するにあたり、多伎の団体を中心に広く参加を求める。ライブ配信も行い、多彩な出雲の文化を発信する
13	出雲ダンスフェスVol.5	出雲ダンスフェス実行委員会	出雲市	7月	700	ストリートダンスからよさこいなど踊りに関する活動を行う団体にステージ発表の機会を提供し、地域のダンス活動を盛り上げたいと開催する。公募地域を西部地域にも広げ、これまで参加したことが無い団体や新たなジャンルの参加を促し、島根のダンス活性化を目指す。
14	えくぼ ゆめ子ども交流発表会 2024	えくぼ	出雲市	10月	300	県内で活動する子どもの団体に、舞台設備や音響が整った大きな会場での発表の機会を提供し、活動への意欲や夢を与えようとコンサートを開催する。東京からプロの演奏家を招き、共演を行うほか体験談などを聴く時間を設ける。
15	しまねだんだんオペラ2024	しまねだんだんオペラ	松江市 9月 隠岐 10月 益田 2月		4,600	合唱が盛んな島根において県民主体のオペラ活動を普及させ、オペラに関わる人材の育成とそれを支える土壌作りを目指そうと行う。松江と隠岐では『蝶々夫人』を、益田では『オテロ』を、各地で公募による合唱団を構成し、専門家の指導を受けながら取り組む。
16	「石見からの風」～アフエッティ・フレンズ・アンサンブル	「石見からの風」実行委員会	松江市	4月	200	グラントワ弦楽合奏団に関わる演奏家が中心となりアンサンブル団体を新たに結成。合奏団の講師たちと共に松江市内で演奏会を行う。石見部における音楽活動を東部に届けることで県東西の文化交流を深め、島根全域の音楽文化の底上げを図る。

公益信託しまね文化ファンド 2024年度 前期決定事業一覧

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
17	【参加者公募事業】 オロチの路ユースオーケストラ演奏会	オロチの路ユースオーケストラ演奏会実行委員会	奥出雲町 松江市	10月	900	島根県内初のユースオーケストラを結成し、木次線沿線の街々の音楽交流を促進しようとして取り組んでいる。20～40代の若手演奏者を募り、チェンバロを生かした古典曲のほか、奥出雲に因んで映画「砂の器」をテーマにしたプログラムを演奏する。
18	島根ふくたまフェスティバル2024春	ふくたまフェスティバル実行委員会	雲南市	5月	450	トロンボーン奏者と指揮者を迎え、個人や団体を対象にスキルやニーズに合わせたワークショップと、受講成果を発表するコンサートを行う。トロンボーン奏者のみならず、吹奏楽団体に所属する奏者や指揮・指導法を学びたい人などが気軽に参加できるフェスティバルとし、音楽を通じた交流の機会を目指す。
19	第6回 混声合唱団 みずうみコンサート(仮)	混声合唱団 みずうみ	松江市	10月	250	県内でも規模の大きな合唱団で現在97人が所属している。1部では自然の美しさや平和の大切さを合唱で、2部では地元サクソフォンカルテットとパイプオルガンの伴奏で来場者と一緒に歌うコーナーを作り、合唱の楽しさを共有する。
20	島根ピアノ同好会 第48回演奏会	島根ピアノ同好会	松江市	4月	200	同好会の会員がピアノを中心に音楽の楽しさを伝えようと毎年開催している。前半ではピアノ独奏や連弾を、後半では島根に縁の楽器演奏者や声楽家を共演者に迎え、クラシック音楽にとどまらない多彩なジャンルの曲を披露する。若い演奏家や作曲家の掘り起こしに取り組み、音楽文化の活性化を目指す。
			小計	20件	16,150	

■国際文化交流(2件)

	事業名	団体名	実施地	実施月	助成決定額	事業概要
21	第20回 ホイアン日本祭り2024	土江子ども神楽団(大田市)	ベトナム ホイアン市	8月	1,600	世界遺産の縁で大田市と交流のあるホイアン市で開催される日本祭りに参加し、石見神楽を披露する。訪問前に石見銀山及びホイアンに関する勉強会を行い、世界遺産の価値について現地の子どもたちと相互交流を行う。大田の文化を発信すると共に、海外の文化を知る機会とする。
22	韓国国際舞踏フェスティバル	隠岐島前神楽保持者会(海士町)	韓国 ソウル市	8月	600	世界各国から様々なダンサーが集まる「韓国国際舞踏フェスティバル」に出場し、県の無形民俗文化財にも指定されている隠岐ならではの神楽を披露する。18年ぶりとなる海外公演に参加し、島根の文化を発信すると共に担い手育成の契機につなげる。
			小計	2件	2,200	
			合計	22件	18,350	

単位:千円